

2019年1月13日版

「ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラム」

2019年度 履修手続きについて

健康マネジメント研究科

本プログラムについて

高齢化社会の進展と医療技術の向上によりヘルスケア領域の拡大が続いています。医療サービスの提供主体である病院や診療所等の経営、または医師等の医療職の行動哲学の理解は、医療機関経営は当然ながらヘルスケアビジネスに関わる者にとっては必須と言えます。その理解には公的保険制度に基づいた戦略設計、医療サービスという財の理解、多職種専門家集団の組織構築等が含まれます。そして、主体的で合理的な経営を行うためには、医療機関で発生する様々なデータを分析し、経営に役に立つ知見を引き出していく必要もあります。

『ケースとデータに基づく病院経営人材育成』は、文部科学省平成29年度課題解決型高度医療人材養成プログラムの病院経営支援に関する領域で、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科・経営管理研究科・大学病院が中心となって提案し採択されたプログラムで、絶対解の無いと言われる経営課題に対して正面から向き合い、課題解決へ向けて行動できる実践的経営人材の育成を目指すものです。そのため、慶應型ケースメソッドに則ったケースディスカッションをベースとする病院経営人材育成プログラムを提供します。さらに、医療機関で発生する様々なデータを分析する初歩的な手法を学ぶ科目も設置しました。

コース概要

- 「病院経営イノベーションコース」 5科目10単位の履習により修了証を授与。
- 慶應義塾大学大学院生は、当該5科目を履修申告することで履修可能（3年以内）。

A)病院経営の意思決定に関する科目群

主担当教員： 裴英洙特任教授

①病院経営Ⅰ（2単位）

- 本科目では、医療・介護などの社会保障に関わる制度の現状を踏まえつつ、医療機関経営の問題点と解決法を理解することを目的とします。医療機関経営や医療現場、ヘルスケアビジネスに馴染みがない初学者にも理解できるよう、基礎用語や基礎知識の理解のための内容を講義内に多めに組み込んでいます。また、健康マネジメント研究科、医学研究科、大学病院等と協働して授業を進めますので、多様な職種や人材との交流も特徴と言えます。

②病院経営Ⅱ（2単位）

- 医療やヘルスケアに興味ある受講生を対象とします。病院経営をより深く理解するため、経営実務に近い内容を学び、現状の病院経営における種々の課題打破のための解決策を練ることを目的とします。授業内には、最前線の病院経営者やヘルスケアビジネス企業の経営者等の講演や討議も組み込み、リアルな病院経営の内情とその周辺のヘルスケアビジネスを学び、経営者と討論することでこれまでの学びを深めていきます。また、健康マネジメント研究科、医学研究科、大学病院等と協働して授業を進めますので、多様な職種や人材との交流が広がります。

B)データに基づく病院経営に関する科目群

主担当教員：吉村公雄医学部専任講師

③データ対話型病院経営論Ⅰ（2単位）

④データ対話型病院経営論Ⅱ（2単位）

病院経営では質、安全、財務をはじめ様々な観点から課題を発見し、解決方法を立案し、それを実行することが求められます。その際には、どの段階においても、病院に集積され続けている診療データ、経営データ等を対話的に分析することが肝要でとなります。それが、いわば勘と度胸に頼った経営から、主体的で合理的な経営への転換の鍵でもあるのです。そこで、実際の病院事例について、データを用いた意思決定の方法論を習得することを目指します。課題を考えながらデータを解析し、解析結果を検証・解釈して、さらにより良い仮説を立ててデータを解析するというプロセスを繰り返すこと。これにより、存在するデータと体験による経験知が融合して、真の状態を明らかにすることができるのです（“「勘と度胸」の経営から、主体的で合理的な経営へ”）。なお、秋学期のデータ対話型病院経営論Ⅱは、同Ⅰからの継続的な学びを発展させます。

C)教育技法に関する科目

主担当教員：竹内伸一特任教授

⑤病院経営のためのケース教育習得法（2単位）

病院経営の専門家として、リーダーシップやマネジメントも含めた教育を行う際には、形式知とともに暗黙知も含めて伝える必要があり、授業形式としてケースメソッドが有用です。ケースメソッド教育を理解し、自ら実践するための第一歩を踏み出せるように設計された授業として開講します。ケースメソッド授業の特徴である双方向性、創発性、協働性、内省促進性を十分に引き出し、学習者の実践力を育むための教材選択、授業設計、授業運営、ふりかえりが適切に行えるようになることを目指します。授業の中心は「ディスカッションリード演習」に置かれ、あわせてケースメソッド教育に関する理論知識や周辺知識を整理する「レクチャー」の時間も設けられます。

開講場所および日時

病院経営の意思決定に関する科目群

① 病院経営Ⅰ（春）

〔開講日〕 5/11, 6/1, 6/22（土）の9時～16時15分 日吉キャンパス協生館

5/15, 6/5, 6/19（水）の18時10分～21時20分 信濃町キャンパス予防医学講堂

② 病院経営Ⅱ（秋）〔開講日〕 調整中

データに基づく病院経営に関する科目群

③ データ対話型病院経営論Ⅰ（春） 信濃町キャンパス予防医学講堂

〔開講日〕 4/25, 5/9, 5/23, 6/6, 6/20, 7/4, 7/18（木）の18時10分～21時20分

④ データ対話型病院経営論Ⅱ（秋） 信濃町キャンパス予防医学講堂

〔開講日〕 10/10, 10/24, 11/7, 11/28, 12/12, 12/26, 1/9（木）の18時10分～21時20分

教育技法に関する科目

⑤ 病院経営のためのケース教育習得法〔開講日〕 秋学期 調整中

日吉キャンパス開講。協生館

履修案内

1. 慶應義塾大学大学院生として履修を希望する場合

- 健康マネジメント研究科、経営管理研究科、医学研究科をはじめ、いずれの研究科在籍者も通常の手続きにより履修可能です。単位の扱いは、研究科に確認してください。
- 大学院への入学については、各大学院の入学案内をご覧ください。

2. 慶應義塾大学特別学生として、本コースのみの履修を希望する場合

- 科目等履修生の制度を活用して履修可能です。合格すれば、単位と成績を修得できます。
- 履修は、原則として春学期から開始してください。
- 履修登録は、5科目すべてを履修するサーティフィケートコース希望者を優先いたします。サーティフィケートコースは、複数年にわけて履修可能です（最長3年間）。希望者は最初の登録時の予備申請書に、その旨を記載してください。
- 履修者枠に余裕がある場合は、科目群ごとの履修が可能です。この場合は、単位と成績は修得できますが、サーティフィケートは発行されません。ただし、初回申請から3年以内であれば、サーティフィケートコースを希望することも可能です。
- いずれの場合も、大学院（健康マネジメント研究科）に入学した場合には、修得した単位と成績は正規の履修単位として扱われる予定です。
- 出願手続きについては、2月22日より開始します。以下をよく読んで進めてください。すべての科目の出願は、健康マネジメント研究科にご提出ください。
 - 健康マネジメント研究科特別学生について http://www.gakuji.keio.ac.jp/sfc/gshm/non-degree_students.html
 - 特別学生（科目等履修生・特別聴講生・研究生）募集について http://www.gakuji.keio.ac.jp/sfc/gshm/non-degree_students.html#anchor02

出願手続きの概要

1. 第1次手続き

- 郵送出願に加えてWebエントリーが必要です。Webエントリー完了後に表示される「志願票」を印刷し、その他の出願書類（「第1次手続き書類」および「予備調査書」）と併せて郵送してください。
- 手続き期間：（春）2/22(金)～3/1(金) （秋）8/26(月)～8/30(金)（消印有効）
- （春）は「病院経営Ⅰ」および「データ対話型病院経営論Ⅰ」の二科目の登録が可能です。他の三科目は（秋）に手続きをしてください。
- 郵送時提出書類
 - 志願票（Webエントリー完了時に表示）
 - 第1次手続き書類
 - 予備調査書（所定用紙）
- 登録許可は、mailにてお知らせします。（サーティフィケートコース希望者は3月中旬送信予定。科目群のみの希望者は、4月下旬送信予定。）

2. 第2次手続き

- プログラム参加者の第2次手続きは不要です。

3. 第3次手続き

- 手続き期間：（春）5/7(火)～5/13(月) （秋）10/23(水)～10/29(火)
- 登録が許可された方は、手続き期間内に必要書類を揃えて提出し、審査料、登録料および聴講料等の費用を指示された方法で納入してください。

費用（2018年度入学の参考。※）

1. 審査料 18,000円（年度に一回のみ必要）
2. 登録料 半期（春または秋ごと） 40,000円
年間 80,000円
3. 聴講料 1科目70,000円

□（参考）1年間でサーティフィケートコースをすべて履修し修了する場合。

| | | | | | |
|-----|-----|----------|----------|-----|----------|
| （春） | 審査料 | 18,000円 | （秋） | 審査料 | 不要 |
| | 登録料 | 40,000円 | | 登録料 | 40,000円 |
| | 聴講料 | 140,000円 | | 聴講料 | 210,000円 |
| | 小計 | 198,000円 | | 小計 | 250,000円 |
| | | 通年総計 | 448,000円 | | |

※サーティフィケートコースを希望せずに履修する場合、科目によって聴講料が異なる場合があります。